

保護者の皆様へ(5月11日～15日の課題の取り組ませ方)

国語

1年生の国語では、まずは教科書に慣れる(開く、読む、話す)ことが大切です。初めは、折り目でしっかりと折ってページを丁寧にめくることができるようにしてください。教科書はきれいな手で丁寧に扱う習慣をつけさせてください。初めは親子で一緒に読む時も、教科書を机に置いて文字を指で追いつながら読みます。目だけで文字を追えるようになったら、両手で教科書を持たせてください。いつでもよい姿勢で読みましょう。何より勉強をしているという雰囲気作りが重要です。

「はじめてかいたなまえ」なるべく消しゴムを使わずに書きます。

○カラーのワーク(ひらがな 名前シート) <提出>

右側だけを使います。日にちと名前を書きましょう。ひらがなの本格的な練習を始める前の自分一人で書いた名前を記録として残すためのものです。お手本を示してあげてよいのですが、自分一人での運筆で書きましょう。上手でなくてもよいです。教科書P17、書写の教科書P1にも名前を書いてみましょう。

○キリンの絵の画用紙 <提出>

右側の5月の方だけを使います。鉛筆で日にちと名前を書きましょう。キリンの絵やタイトル文字は色鉛筆で色塗りしましょう。

「いいてんき」

表紙の裏のページから丁寧に開き、一緒に読んだり書いてあることについて話したりしましょう。

・親子での会話の例(問かけていただきたい言葉)

「いい天気って、どんな天気かな?」「どこにいるのかな?」「これは何かな?」

「何が起きたのでしょうか。」「何を見つけたかな?」「どんなお話をしているのかな?」

「この子はどんな気持ちかな?」「〇〇ちゃんなら、どんなところに行きたい?」

・P8は、何度もゆっくり音読をしましょう。

「おはなし たのしいな」

知っている絵本のこと、読んでみたいと思った本のことなどをお話しましょう。

「あつまって はなそう」

好きな動物の話をしましょう。なぜ好きかも言えるといいですね。嫌いな動物もあるかな?

「えんぴつとなかよし」

鉛筆の持ち方と姿勢は重要です。このとおりに覚えさせてください。姿勢は十小では「ぐう ぴた ぴん」の合言葉で指導しています。書写の教科書P4～7も確認させてください。

P14.15の薄い線のなぞり書きをしましょう。線はゆっくり書くことが重要です。

「うたに あわせて あいうえお」

口の形に気を付けて、何度も音読させてください。3行ごとのまとまり(連)を意識して、連で一呼吸入れ、急ぎ過ぎずゆっくりと読みましょう。

P22～「あいうえお」…1画目を意識して指でなぞりましょう。

P25のなぞり書きと記入をやってみましょう。

※なお、文科省「子供の学び応援サイト」https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htmから小学校
→国語→臨時休業中の児童生徒に向けた学習コンテンツ https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_index.html→
4・5月教材の中に必要な動画等もありますので、ご活用ください。

「ひらがなの練習」(カラーのワークシート) <提出>

周りの絵は色塗りをしましょう。

○**1**線の練習(表裏)…薄い線のなぞり書きをしましょう。線はゆっくり書くことが重要です。

○1日2文字、簡単な文字から練習します。(表裏)

○ひらがなプリントの文字を、始めに指でなぞりましょう。「こえに だして よみましょう。」も一緒に読んでください。

○次に、お子さん向けにやり方を示しました。一緒に読みながら練習させてください。

ひらがなのれんしゅう

しせい

ぺったん ぴん ぐう
じゅっしょうでは「ぐう ぴた ぴん」

こくごの きょうかしよ 15 ページ

しよしゃの きょうかしよ 4~5 ページ

えんぴつの もちかた

えんぴつ つまんで もちあげて すうっと たおして
なかゆび まくら
きちんと じょうずに もてたかな

こくごの きょうかしよ 14 ページ

○えんぴつの うごかし かた

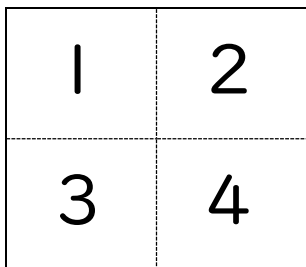
「 」のことばで いめえじ しましょう。

○とめ…「ぴたっ」 ○はらい…「すうっ」

○まがり…「まるめて」 ○おれ…「かっくん」「さんかくおやま」

○むすび…「ぐるりん」 ○はね…「ぴよん」

○おへやを きにして せんを かきます。



・1 かくめの はじまりは、1のおへやの
まんなかあたりだな。
・4のおへやで、すうっと はらうよ。
など

○かきじゅん(かくじゅんばん)を きにして かきます。

1 かくめ あか 2 かくめ あお 3 かくめ みどり 4 かくめ きいろ

算数 教科書の学習方法について

★★2～5ページ

- ① どんなお話になるのかストーリーを想像させてみてください。
(答えの例) ロボットが何かをもらいに行く話だと思ふなあ。
 ロボットが引いているカートがからっぽだから。
- ② 2.3ページの絵を見ながら、どんなものがあるか聞いてみてください。
(例) 牛がいるよ。
 4本のミルクがある。
- ③ チョウとタンポポでは、どちらが多いか聞いてみてください。
- ④ 3ページと4ページでは、どちらが比べやすいですか。なぜ分かりやすいのですか。
(例) チョウがタンポポの近くにいるから。
 チョウとタンポポがつながりやすいから。指でつなげばいいよ。
- ⑤ チョウとタンポポを線で結ばせてみてください。
 なぜ、〇〇の方が多いか説明をさせてください。
- ⑥ 絵の上にブロックを置かせてください。置いたブロックを5ページ下のマスに並べます。
(例) ニワトリの絵の上に8個のブロックを置き、5ページに〇で書く。
- ⑦ たまご・チョウとタンポポも同様に行い、ブロック等の比べやすいものに置き換えて比べればよいことが分ければいいです。

★★6～10ページ

1年生の算数は、数の大きさがとらえやすい「3」から学習します。

次に「1」「2」、「4～10」まで進んでください。

- ① 「3」のものを〇で囲ませます。 ※他の数字も同様に
(例) 羊やうさぎ
- ② 羊やうさぎの上にブロックを置かせます。
- ② ブロックと同じ数だけ〇のなかに色を塗らせます。
- ③ 「サン」と読み、丁寧に「3」を書く練習をさせます。
- ④ 身の回りの3のものを一緒に探してみてください。

★★12・13ページ

- ① ブロックを数え、1つずつ増えていることに気付かせます。
- ② 「1」のものに〇をつけ、線でつなぎます。
(例) 恐竜やヘリコプター
- ③ スズメの数をマスに塗り、数字を書きます。

★★14～17ページも同様

★★18・19ページも同様

教科書の学習が終わったら、プリントに取り組ませてください。

丸つけをし、定着の確認をお願いします。 <提出>

生活

生活科では、様々な活動や経験を通して、自立生活を豊かにしていくことを目指しています。身近な人々・社会・自然と関わる中で気付いたことや考えたことを大切に、学習していきます。

教科書の目次のページに、「保護者の皆様へ Dマークについて」という説明とQRコードが載っています。インターネットのコンテンツも活用しながら進めてください。また、115 ページの「かつどうべんりてちょう」も参照してください。

「きれいにさいてね」

- ① 28、29ページの写真を見ながら、今までに見たことがある・聞いたことがある・育てたことのある植物はあるか、話してみてください。
- ② あさがおの種を出して、見たり触ったりして、色・形・大きさについて話してください。
その後、「たねを まいたよ」の観察カードに絵を描きます。 <提出>
29ページの下の見本のように、よく見て大きく描いてください。「まいた たね」には「あさがお」と書き、日付と名前も書いてください。(まだひらがなが書けないと思いますので、別の紙に見本を書いて示していただけると助かります。)
書ける人は、見本のように感想や願いを一言書いてもいいです。
- ③ 種まきの仕方を話し合しましょう。これまでの経験から、種まきに必要なものや、方法を考えさせてください。
(例) 親「この種をまくには何が必要かな？」 子「土と植木鉢。」
親「そうだね。どうやって植える？」 子「植木鉢に土を入れて、パラパラってまくのかな。」
親「教科書を見ると穴をあけているね。」 子「指で穴をあけるのか。」
- ④ 種を植えましょう。なるべくお子さんにやらせてください。
【植え方】まず、植木鉢に土を入れます。土は、袋をはさみで切るところからお子さんが取り組み、お家の方は手伝ってあげるようにしてください。
種のまき方は、あさがおの種の袋の説明を読んでください。そこに書いてある図のように、種は5つ、サイコロの目のように間隔を離して植えてください。
余った種は、各ご家庭でまいていただいてもかまいません。
- ⑤ 水やりのペットボトル(500ml)を用意してください。ペットボトルに名前を書いて、黄色いキャップをはめてください。黄色いキャップにも名前を書いてください。水やりは1日1回、ペットボトル1本分が目安です。土をよく湿らせるようにしましょう。植木鉢にペットボトルを入れて管理してください。

体育

「パプリカ」は、動画を見ながら踊ってみてください。

<https://www.nhk.or.jp/school/paprika/>

このページにアクセスすると、ダンスの解説動画やお手本動画があります。

他にも、お家でできることを探して、体を動かすことに取り組んでみましょう。

その日の課題が終わったら、「1 しゅうかんのけいかくひょう」(黄色い紙)に振り返りをさせてください。お家の人の印にチェックをお願いします。